

中央区生活支援推進員訪問記 令和4年度 VOL.14

令和4年10月17日付けで、中央区第1エリアを担当させていただくことになりました大塚と申します。中央区の皆さんの地域にお邪魔をさせていただき、より良い素敵なお「支え合い」「つながり」を見つけたいと思っています。

今後の支え合いの形を中央地区にお住まいの皆様と一緒に考え、「支え合いの仕組みづくり」に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いたします😊

今回は、中央地区 第8町内会で活動されているサロン※1に訪問してきました！

第8町内会では、植物園のそばにある3つのマンションに住んでいる地域住民が集まり、マンションの1室で月に1度、お手伝いサロンが開催されています。

お手伝いサロンでは、日常のちょっとした困りごとや、身の回りの悩みなどを参加者で話し合い、「これならお手伝いできそう💡」とメンバーの方がお互いに協力し合い、支え合いづくりをしています。

※1 サロン活動とは？

身近な住民どうしの『仲間づくり』や『地域の居場所づくり』を進める活動です。

身近な地域で暮らす住民どうしが集まっておしゃべりなどを楽しむことで、友達・仲間の幅を広げていくことや、定期的な交流を通して、一人ひとりの『自分らしさ・生きがい』など、心豊かな暮らしをお互いに応援しあっていくことを目的としています。

お手伝いサロンの様子



より住みやすい町内会づくりに向けて話し合い中…

話し合いでは、地域住民の方の困りごとを伝えてもらえるようにするにはどうしたらいいのか？等のお話をされていました！

サロンに参加し、地域に住んでいる方々の直接の声を聞くことで、地域性の理解や、困りごとの声を聞くことが出来、とても勉強になりました。